



にじいろ通信 No.107

発行：社会福祉法人健翔会 にじいろ
 所在：埼玉県行田市谷郷 2-16-26
 TEL:048-598-7898 FAX:048-598-7319
 責任者：にじいろ管理者 齋藤真知子
 MAIL:nijiiro@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、障害特性のある子どもたちに日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

今年も心の鬼を追い出して、あったかい春を迎えよう～♪

安全で安心できるにじいろを目指しています。

「豆まきで心の鬼を追い払おう」

児童発達支援管理責任者 齋藤真知子

まだまだ冷たい風は吹いてはいますが、暦の上では立春で、春を迎えました。にじいろの子どもたちは寒さにも負けずに元気いっぱい過ごしています。2月といえば節分。にじいろでは毎年、子どもたちの心の中に住みつきがちな「心の鬼」がやってきます。泣き虫鬼、乱暴鬼、夜更かし鬼、シートベルトしない鬼、遊びっぱなし鬼…などなど、子どもたちの生活の中でつい顔を出してしまう鬼たちが、今年もリアルな鬼になって登場しました。鬼の迫力に思わず尻込みして職員の後ろに隠れてしまう子もいれば、「またきたなー」と



2/3 節分豆まきです。リアルな鬼が登場してびっくりしたけれど、毎年のことなので最後はすっかり仲良しになりました。



バレンタインお菓子作り♥アイスのスーパーカップを使ってカップケーキを作りました。にじいろケーキ屋さん並んだ自分のケーキを選んでおいしく食べました。

果敢に立ち向かっていく子もいます。鬼を退治するには豆を投げて追い出すぞ!!の掛け声で、「おには～そと～！」と大きな声を出して、豆を投げました。何度も豆を投げて立ち向かう子どもたちを見て、一人ひとりの成長が感じられる時間となりました。豆まきの声が響くとあつという間に、鬼たちは大慌てで逃げていき、子どもたちは大喜び。追い出した安心と達成感があふれていました。職員がふと「昨年追い出したはずの鬼が、今年もまたやって来たということは……みんな、この一年どうしてたのかな？これはやっぱり、毎年鬼退治が必要だね。」と言うと、子どもたちは「あれ～？」と少し照れたような表情。子どもたちは、豆まき鬼退治で自分の“ちょっと苦手なところ”を意識するきっかけになったようでした。にじいろらしい、笑い気づきの詰まった豆まき行事になりました。



沢山の心の鬼を貼り付けた赤鬼と青鬼がやってきました。私の心の鬼は何だったかしら？



ちょっと怖いけれど、あれ、なんだか見たことがある顔だぞ～



「いらっしゃいませー」今日にはじいろ美容室ようこそ!!カリスマ美容師になった子どもたちは、自分で作ったモデルのヘアークットを楽しみました。



シャベルで雪を運んで、雪だるま作りに挑戦しました。かわいいでしょ♪

- ★3月の主な予定 3日：ひな祭りレク 6日：手話の時間 10日：はさんでジャンプ 13日：急いでよけてゲーム 17日：ジャガイモ種植え 18日：爆弾ゲーム 20日：おやつ作り「3色おはぎ」 23日：キャップで綱渡りゲーム 25日：面白実験&マジックショー 26日：だるまさんに気をつけろレク 27日：公園遊び SST「交通ルール」
- ★ありがとうございました 岩立様：お菓子、靴 飯野様：絵本